



H29年度 学校経営及び研究全体構想

生きる力

確かな学力
豊かな心
健やかな体

第6次山形県教育振興計画

人間力に満ちあふれ、山形の未来をひらく人づくり

「つなぐ」

～いのち、学び、地域～

❖いのちをつなぐ人❖学び続ける人❖地域とつながる人
山形市教育基本計画 基本理念

～郷土を誇りに思い いのちが輝く 人づくり～
「感動・感謝・信頼」

学習指導要領より
子どもたちの現状を踏まえ、「生きる力」をはぐくむという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視

学校教育目標

ともに学び 豊かなくらしをつくる子ども

- ・ ころ豊かに ・ まなびを高め ・ くらし広がる ・ さわやか三小



研究テーマ

ともに学び、豊かなくらしをつくる子どもの育成（9年次）

～ 子ども理解から進める探究型学習 ～

めざす子どもの学びの姿

主体性 協働性 創造性

自分の願いを大切に
学びたいことを
めざす子ども

かかわりながら
ともに学びたい
子ども

学んだことを
生かそうとする
子ども

めざす子どもの学びの姿に必要な資質・能力

◆思考力・判断力・表現力等
未知の状況にも対応できること

◆知識や技能
生活の中で生きて働くこと

◆学びに向かう力

学びを生活や社会に生かそうとすること

教育課程全体を通して育む

教育課程すべてを学びの場ととらえ、
子どもを育む

- ◇ 校内研究を基軸にした学校経営
- ◇ 授業研究会・協議会の開催
- ◇ めざす子ども像の共有
- ◇ 三小スタンダード
- ◇ 教科担任制の一部導入
- ◇ 教師の授業力アップを支える研修
- ◇ ランランタイムの継続
- ◇ 児童会活動の推進
- ◇ たてわり班活動の充実（遊び・清掃）
- ◇ 積極的な生徒指導と研修
- ◇ 組織的な教育相談
- ◇ 家庭との連携（お便りの充実）
- ◇ 美しいハーモニーが響く学校
- ◇ 特別支援学級との交流
- ◇ 食育の推進

学校経営に当たって

《学校経営の基本方針》

「主体性」「協働性」「創造性」を柱に、校内研究を中核として学校経営にあたる。

- ◇ 教職員一人一人が積極的に経営に参画し、チーム三小の「輪」をもって元気のある学校を創る。
- ◇ 指導に生きる研修を充実し、日常の授業改善を図ると共に、目的を明確にした学校行事を実践する。
- ◇ 家庭・地域との連携を深め、「開かれた学校・信頼される学校」を創る。

《経営の重点》

- ◇ 校内研究の充実
- ◇ 体力・運動能力の増進と健康教育の推進
- ◇ 特別支援教育・教育相談の充実
- ◇ 感性を育む教育の推進
- ◇ 家庭・地域との連携

学級における実践

- ◇ 学級カリキュラムの創造と運用
- ◇ 学級目標（授業像）の設定

教科書の目標と内容を踏まえた
「学び」のデザイン

子ども理解に立った
指導方法

何を学ぶか（目標と内容の理解）

資質・能力を踏まえた各教科等における目標や内容の理解

どのように学ぶか（指導の改善充実）

- ◆主体的な学びをひき出し 子どもの学びの文脈を意識した指導
伝えたいことがある
- ◆協働的な学びを促し 一人一人の気づきを生かせる指導
考えは伝えあってよくなる
- ◆創造的な学びにいざなう 一見方・考え方を重視した指導
違う考えを統合すると解が見える

学習過程の改善と意識化

